

特殊工具の製造や長物、変形物の鍛造から 精密機械加工を伴う部品までお任せください

ABC

相場産業株式会社

代表取締役 相場 健一郎
〒955-0814 三条市金子新田乙1691-5
TEL(0256)35-7460 FAX(0256)35-7462
URL <http://www.abc-tool.co.jp/>

業種：作業工具製造
資本金：3500万円
事業内容：作業工具、搭載工具、鍛造部品、
機械加工部品、園芸用機械刃物等の製造販売

江戸時代からの高度な鍛造技術を持ち、関西地域と並ぶ作業工具の主要産地である県央地域。スパナ、レンチなど、当地で製造される作業工具の性能は世界でもトップレベルを誇る。しかし、国内、海外とも中国等の安価な製品に押され、業界では厳しい状況が続く。そうしたなか、相場産業では新素材を使った鍛造製品の研究開発、一貫生産による効率化、これまでの技術を応用した新分野の開拓など現況打開に向けた新たな道を切り開いている。

新素材を使った鍛造製品の研究・開発

作業工具や自動車等搭載工具、鍛造部品を製造する同社では、昭和63年頃からチタンを素材とした鍛造製品の開発に取り組んできた。チタンは、鉄やステンレスなどに比べて軽く、さびにくいのが特徴。試行錯誤の末、平成2年にその特性を活かしたレンチを製品化した。現在では、OEM（相手先ブランドによる生産）で、チタン製作業工具や釣り用のタモなどを製造している。さらに、平成14年からはマグネシウム合金の鍛造、プレス加工の研究も開始。製品化を目指して、積極的に開発を進めている。



▲チタン製コンビネーションレンチ

鍛造から機械加工まで一貫生産が可能

同社は、特殊工具の製造や長物、変形物の鍛造を得意とし、旋盤やマシンニング、ブローチ、精密研磨等の精密機械加工が伴う部品の一貫生産が可能。また、プレス加工は、グループ会社であるミツワ金属(株)（三条市福島新田）と連携を図りながら作業することができ、「『これを作って欲しい』と図面を渡されれば、鍛造から加工まで、ほぼグループ内で製造できることが当社の強みです」と横山営業部長は語る。さらに、人の手をかけず効率的に量産できる無人化自動加工システムを社内で開発し、作業の効率化・コストダウンも図っている。



▲機械加工品

鍛造技術を活用した新分野の開拓

同社では、これまで培ってきた鍛造技術を用い、新たに園芸用機械刃物等の研究、開発も進めている。昨今は設備を強化し、ホームセンター等で販売する芝刈機のリール刃、バリカン刃などを製造している。市場には中国製の刃物も出回ってはいるが、日本に比べて熱処理技術が低い中国の製品は切れ味が悪く、「当社の鍛造技術、熱処理技術で鋭い刃が製造できます。園芸を楽しむ人も増えており、今後も受注が期待できる分野です」と横山営業部長は話す。



▲リール刃・バリカン刃



▲ロボットによる
ブローチ無人加工システム